

議 事 概 要 書	
令和 6 年度 玉野市地域公共交通会議	
開 催 日 時	令和 6 年 11 月 21 日（木曜日）14 時から 16 時まで
開 催 場 所	産業振興ビル 3階 展示会議室
出 席 委 員	玉野市地域公共交通会議委員 17 名（欠席委員 5 名） 玉野市地域公共交通会議専門員 4 名 事務局 3 名
傍 聴 の 可 否 (非公開の理由)	可
傍 聴 人 数	2 名
議 事 次 第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 （１）新病院（たまの病院）への運行 （２）日比漁協前のバス停新設等 （３）三井病院閉院に伴うバス停の廃止等 （４）その他 4 閉会 詳細は、別紙会議録のとおり
特 記 事 項	無
事 務 局	玉野市公共施設交通政策課 電話 0863-32-5547

令和 6 年度 第 5 回玉野市地域公共交通会議 会議録

1 開会

2 会長あいさつ

柴田会長あいさつ

3 議事

(1) 新病院（たまの病院）への運行について

事務局より、資料 1 について説明

【副会長】

- ・現在のシーバス、シータクのシステムができて、約 10 年となる。状況が変わって来ているので、考え直すとするならばいいタイミングかもしれない。
- ・市議会からのご意見にあるように、公平性を担保するのであれば、市内全域から新病院へ行けるようにしてはどうか。そのあたり、シータクの現状はどうか。

【委員（旭）】

- ・シーバス、シータク制度は、シーバスが運行していないエリアをシータクでカバーするという考えで始まった。
- ・運行案で示された 1 日 3 往復というのも、かなり厳しいものと考えている。
- ・現状、運転手不足もあり、配車が間に合わない状況にもなっている。このような中で、今回の議題にもあるように、荘内や玉原・和田・日比エリアから新病院まで運行すること自体、かなり難しい状況。ましてや、市内全域からシータクで新病院までの運行はできない。

【事務局】

- ・今回、運行案の中で運行便数を挙げさせていただいたが、最終的には、行きと帰りで何便なら運行が可能か調整させていただきたいと考えている。

【委員（地区）】

- ・タクシーとしての運行なのか、シータクなのか。
- ・示された運行案では、1 日 3 往復を考えられているようだが、利用状況としては 1 便（1 台）で乗り切れるか。

【事務局】

- ・シータク制度の中での運行を考えている。

- ・現状の三井病院へのシータク利用者数から、1 便当たり 3 人前後を想定しており、乗り切れるものと考えている。

【副会長】

- ・前回の交通会議の中で、「病院専用」という考えをやめようとなったことを受けて、今回のシータク運行案を示されたと思うが、内容としては、かなり通院を意識したものとなっている。どうしてか。
- ・実際には、通院以外の需要が増えるのではないか。
- ・実証実験という位置づけで運行を考えられているが、どうなったら成功（継続）でどうなったら失敗（やめる）のかが、判断基準が明確になっていない。そのうえで、成功したら人手不足の中で市内全域に広げれるのか。
- ・成功することを見込んでいるのであれば、人手不足に対応できる策を検討しておく必要がある。実証実験後の姿が見えない。

【事務局】

- ・運行案が通院需要に寄せた考え方になっているという点については、シータク運行とすることで利用目的に制限はなくなるが、シータクを利用して通院されている方が、引き続き通院できるようにしたいという考え方が基本としている。
- ・通院以外でどの程度需要が増えるのかという点については、具体的には把握していないので、その点について、事業者の方にお伺いしたい。
- ・判断基準については、通院の利便性が維持できることを判断基準のメインに考えていた。ただ、今の話を受けて、将来を見据えたシータクやシーバスの運行を考えるうえでは、別の判断基準を考えていかなければならないと思っている。

【副会長】

- ・病院の統廃合ということから始まった議論なので、通院に寄せた運行については理解できる。
- ・一方で、通院に限らず利用できるシータクでの運行ということであれば、その他の需要も満たせるように、時間帯や目的地を増やすといったことがあってもよいと思う。
- ・実証実験ということなので、たまの病院まで運行しないエリアとの比較・検証できるように考えてもらいたい。

【委員（地区）】

- ・市職員で運転手不足の助けになるような取り組みはできないか。

【事務局】

- ・今ここで、できるできないとはお答えできないが、市職員の中には運転手として働いてもいいと思う職員もいると思うが、組織として取り組むうえでは、クリアしないといけない課題もあると考えております。

【会長】

- ・役所の中でも、各部署で人員が足りないといわれているなかで計画的な人員配置に努めているところですので、機動的に運転手へ職員などをまわすことは難しい状況となっていることをご理解いただきたい。

(2) 日比漁協前のバス停新設等

【副会長】

- ・新たにバス停が新設されることで、既存のバス停のダイヤがどのように変わるのか。

【委員（両備）】

- ・このバス停を新設することによるダイヤの調整を行いますので、スタートの時刻が2分早くなります。新設バス停以降は、変更はありません。

(3) 三井病院閉院に伴うバス停の廃止等

【副会長】

- ・経路の変更と時刻表の変更をセットで示してもらいたい。
- ・運行ダイヤはどのように変わるか。

【委員（両備）】

- ・バス停によっては変わらないところもあるが、おおよそ1分程度ダイヤに変更が生じる見込み。

(4) その他

【副会長】

(総括)

- ・シータクでのたまの病院への運行については、これから更に、事務局で検討していただき、また、市議会とも調整をしていただき、その結果をお示しいただきたい。
- ・シーバス、シータクのシステムができて約10年になるので、現状に合っているのかどうなのか、そちらについても検討が必要になる。その結果に応じて、やり方を変えていくうえでは、今回の病院の統廃合は、いいタイミングとも思える。

4 閉会